

組合だより

スゴいぞ!
牛乳

JA

おからく

2024

11

vol.269

令和6年11月13日発行

発行：おかやま酪農業協同組合

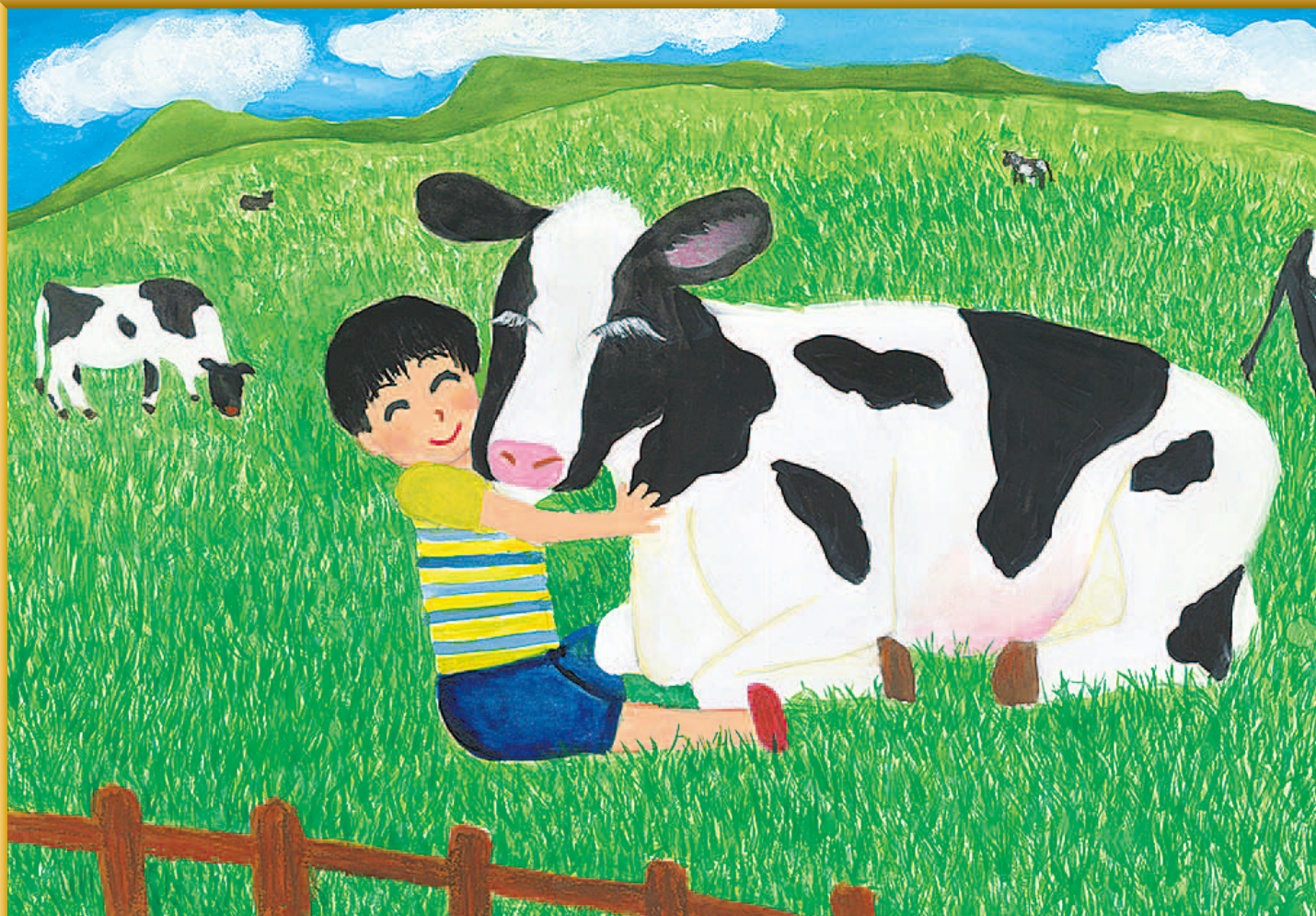
責任者：小椋 孝史

津山市川崎94-1

☎(0868)26-1101

令和5年度

「牛乳大好き! 絵画コンクール」受賞作品



優秀賞 教育長賞 岡山市立大元小学校3年 室田 凰希

(絵の説明)

ぼくじょうに行ったときに、すわっている牛がいました。さくのむこうに行って、ぎゅうっとできたらいいなって思ったので、牛をだきしめている絵をかきました。

農林水産大臣賞は 津山市 吉原直樹さんの愛牛

グランデイル ナットウマキ

10月12日、「第79回岡山県畜産共進会」が全農岡山県本部総合家畜市場（真庭市草加部）にて開催されました。

晴天に恵まれ暑い日となりましたが、和牛49頭（若雌区4部門および経産牛の区）、乳牛62頭（ホルスタイン種8部門41頭、ジャージー種4部門21頭）が出品されました。

審査員は（二社）ジェネティクス北海道 道東事業所次長 中谷英世氏

での確かな審査と明瞭な講評により円滑な進行となりました。

グランドチャンピオン

栄えある農林水産大臣賞にはホルスタイン種第8部 津山市 吉原直樹さんの愛牛「グランデイル ナットウマキ」が輝きました。また、リザーブチャンピオンには、ホルスタイン種第6部



審査風景

真庭市（有）長恒牧場さんの愛牛「ロングエスト TMF タトウー アバントイー」、ジャージー種チャンピオンには、第4部 真庭市（有）万庭牧場さんの愛牛「ジユリエッタ カジノ フラワー」となりました。

今回の出品牛については、骨格構造に優れ、乳用性に富み、乳器にパワーのある牛が多く出品され、非常にハイレベルな乳牛が揃っていると総評されました。



審査員の中谷英世氏

褒賞贈呈式では、畜産功労者として組合員からは勝央町 岸本美加さん、真庭市 丸山隆史さん・弘子さんご夫婦に知事感謝状が贈られました。

最後に本大会開催にあたり、出品者ならびに関係者各位にご協力いただきましたこと、また、無事執り行うことができたことに感謝申し上げます。

（事務局）

第79回岡山県畜産共進会成績

ホルスタイン種 未経産牛各部優等賞首席								
部	名	号	生年月日	住 所	氏 名			
1	ロングスト	ビューティー	サマー	ローガン	R06.01.02	真庭市	(有) 長 恒 牧 場	
2	ロングスト	MS	ハクセル	リコライス	R05.09.03	真庭市	(有) 長 恒 牧 場	
3	ロングスト	キングスウェイ	F	チヨイス	R05.06.18	真庭市	(有) 長 恒 牧 場	
4	C F	ダビューク	クラツシュ	レゼ	E T	R04.12.16	岡山市	(株) 松 崎 牧 場
ホルスタイン種 経産牛各部優等賞首席								
部	名	号	生年月日	住 所	氏 名			
5	ラツキーホン	クレイグ	S	チーフ	ロツジーナ	R03.12.30	笠岡市	(株)FarmLuckyhon
6	ロングスト	TMF	タトウー	アバンテイー	R02.10.06	真庭市	(有) 長 恒 牧 場	
7	メルテイリツジ	F S	クラツシヤブル	アリー	R02.05.19	笠岡市	(有) 希 望 園	
8	グランデイール	ナットウマキ			H30.05.09	津山市	吉 原 直 樹	
ジャージー種 未経産牛各部優等賞首席								
部	名	号	生年月日	住 所	氏 名			
1	カヤベ	バイオリン	キツドロツク	チエロ	E T	R05.09.02	真庭市	(公財)中国四国酪農大学校
2	ポイントン	バンクロフト	ピテイオ		R04.12.27	真庭市	(株) あ さ な べ 牧 場	
ジャージー種 経産牛各部優等賞首席								
部	名	号	生年月日	住 所	氏 名			
3	プライズ	デユーイ	ジヨデイズ		R04.05.11	真庭市	蒜山ラッテバンビーノ	
4	ジユリエッタ	カジノ	フラワー		R03.08.12	真庭市	(有) 万 庭 牧 場	



ホルスタイン種第2部優等賞首席
ロンゲスト MS ハクセル リコライス
真庭市 (有)長恒牧場



ホルスタイン種第1部優等賞首席
ロンゲスト ビューティー サマー ローガン
真庭市 (有)長恒牧場



ホルスタイン種第4部優等賞首席
CF ダビューク クラツシュ レゼ ET
岡山市 (株)松崎牧場



ホルスタイン種第3部優等賞首席
ロンゲスト キングスウェイ F チョイス
真庭市 (有)長恒牧場



ホルスタイン種第6部優等賞首席
ロンゲスト TMF タトゥー アバンティー
真庭市 (有)長恒牧場



ホルスタイン種第5部優等賞首席
ラツキーホン クレイグ S チーフ ロツジーナ
笠岡市 (株)FarmLuckyhon



ホルスタイン種第8部優等賞首席
グランディール ナツトウマキ
津山市 吉原 直樹



ホルスタイン種第7部優等賞首席
メルティリツジ FS クラツシャブル アリー
笠岡市 (有)希望園



ジャージー種第2部優等賞首席
ポイントン バンクロフト ピテリオ
真庭市 (株)あさなべ牧場



ジャージー種第1部優等賞首席
カヤベ バイオリン キツドロツク チエロ ET
真庭市 (公財)中国四国酪農大学校



ジャージー種第4部優等賞首席
ジュリエッタ カジノ フラワー
真庭市 (有)万庭牧場



ジャージー種第3部優等賞首席
プライズ デューイ ジョディーズ
真庭市 蒜山ラッテバンビーノ

上期実績の報告について

本年度、全国の上期生乳生産は、夏の酷暑の影響を背景に99・5%と減産基調となっています。昨年8月から飲用向け乳価は値上げにより、5年度末から需給は緩和し、加工向けが増加し春先の手取り乳価は低迷しました。下期には学校給食牛乳の供給が停止となる年末年始・年度末の需給は、不透明であるものの緩和すると見通しています。

飼料価格は、期中円高に振れ若干値下がりしたものの、依然高止まりしています。また、食肉の消費回復の遅れから和牛・F1・ホル雄仔牛価格は大幅に下落しています。

本組合の生乳生産は、上期7戸の廃業があり、生乳生産は前年比98・3%計画比102・6%で推移しています。

今夏は7月からの酷暑の影響で、乳量が大きく減少し、9月になっても回復の兆しが見えず、前年に比べ生乳生産は落ち込んでいます。一方日本各地では局所的豪雨に見舞われ、停電、断水、倒木、道路寸断など社会インフラに甚大な被害を与えました。当然、酪農産業へも災害と損失を招いています。改めて、近年頻発する自然災害リスクへの対応、

減災への取り組みは急務と実感しています。

下期に向けて、さらなる乳質改善に取り組み、今年度事業計画

○生乳生産量 89,000t

○購買取扱数量 59,700t

○流通取扱数量 7,900頭

の達成に向けて、組合員の皆様のご協力のもと役職員一丸となり事業展開を進めてまいります。

以下に上期の事業実績の概要を報告いたします。

1. 販売事業

生乳取扱計画数量は、89,000tに対し、上期実績は45,330t(進捗率50・9%)となりました。

生乳販売高は、補給金を含め62億2,823万円でした。基本乳価は、昨年11月の乳価値上げの影響もあり昨上期と比較して6・08円増となりました。年間利益計画3億8,538万円に対し、2億0,141万円(計画比52・3%)となりました。

2. 購買事業

購買取扱計画数量は、59,700t、供給高46億8,550万円に対し、上期実績は数量で30,59

令和6年度上期事業実績

(単位：円、※は税引前当期利益)

	収 益	費 用	利 益	損益年間計画	計画比(%)
販 売 事 業	573,753,483	372,339,286	201,414,197	385,383,000	52.3
購 買 事 業	2,410,983,753	2,384,753,765	26,229,988	85,600,000	30.6
乳 牛 流 通 事 業	1,041,841,177	1,029,338,415	12,502,762	16,990,000	73.6
育 成 牧 場 事 業	5,420,247	5,169,268	250,979	396,000	63.4
生 産 支 援 事 業	23,643,005	24,028,766	△ 385,761	△ 2,435,000	15.8
酪 農 ハ ル パ ー 事 業	40,276,350	44,098,230	△ 3,821,880	137,000	△ 2,789.7
改 良 登 録 事 業	3,876,892	2,551,291	1,325,601	2,100,000	63.1
凍 結 精 液 事 業	36,168,615	33,981,025	2,187,590	9,272,000	23.6
牛 群 検 定 事 業	13,067,870	12,088,479	979,391	282,750	346.4
診 療 事 業	44,514,254	36,310,603	8,203,651	15,293,000	53.6
受 精 卵 移 植 事 業	8,290,735	6,626,210	1,664,525	3,400,000	49.0
経 営 支 援 事 業	14,892,174	18,506,259	△ 3,614,085	0	
事 業 管 理 費		241,564,101	△ 241,564,101	△ 486,002,500	49.7
そ の 他	41,953,260	7,572,093	34,381,167	21,700,000	158.4
合 計	4,258,681,815	4,218,927,791	※ 39,754,024	※ 52,116,250	76.3

3 t (計画比51・2%)と増加し、供給高は23億6,304万円(計画比50・4%)となりました。

利益は年間計画の8,560万円に対し、棚卸資産が大きく減少したことから2,623万円(計画比30・6%)となりました。さらなるご利用をお願いします。

3. 流通・育成牧場事業

流通取扱計画頭数は7,900頭、金額で17億1,879万円に対し、頭数で4,005頭(計画比50・7%)、金額で10億4,184万円(計画比60・8%)となりました。年間利益計画1,699万円に対し1,250万円(計画比73・6%)となりました。

育成牧場事業は、年間利益計画は39・6万円に対し25万円(計画比63・1%)となりました。

4. 生産支援事業

生産支援事業収入の主体は、戸数割・乳量割賦課金となります。これに営農改善事業収入を含めた上期収入合計は、2,364万円(計画比38・7%)となりました。

費用としては、各活動組織への助成や負担金などの組織活動費が621万円(計画比94・1%)となりました。

営農改善事業費は1,709万円、うち乳質改善費558万円、自家生産牛助成543万円、搾乳牛更新対策費114万円、ヘルパー事業対策費300万円などとなっています。費用合計は、2,403万円(計画比38・6%)なり、上期の収支差額は39万円のマイナスとなりました。

5. 酪農ヘルパー事業

利用組合員は136戸、総利用日数は2,195・0日で1戸平均16・1日の利用をいただきました。

専任ヘルパー職員は14名で、1名平均128・5日の出役日数となりました。臨時ヘルパー職員13名の出役日数は総利用日数の17・7%に当たる388日となりました。

上期収支は助成金の処理が遅れたため382万円のマイナスとなりました。

6. 牛群検定事業

牛群検定は、月平均112・7戸(計画比45・1%)、検定頭数は、4,979頭(計画比41・5%)となりました。牛群検定事業の差引利益98万円(計画比346・4%)となりました。

7. 改良登録事業

上期の血統登録件数は一般、自動を合せて715件、移動・DNA検査・再交付等は115件、上期の件数830件(計画比58・9%)となりました。改良登録事業の差引利益は133万円(計画比63・1%)となりました。

8. 凍結精液事業

精液取扱本数は、9,090本(計画比35・0%)、そのうち乳牛選別精液922本を取り扱いました。凍結精液事業の差引利益は219万円(計画比23・6%)となりました。

9. 診療事業

診療件数は、2,085件(計画比61・3%)でした。差引利益は直売薬品の斡旋等を含め820万円(計画比53・6%)となりました。

10. 受精卵移植事業

受精卵移植事業は、受精卵移植件数190件で、差引利益は受精卵販売等を含め166万円(計画比49・0%)となりました。

11. 経営支援事業

国の助成事業「中小酪農等対策事業」「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)」

「CT化等機械装置等導入事業(畜産ICT事業)」「酪農労働省力化対策事業(楽酪GO事業)」「畜産高度化支援リース事業」「堆肥舎等長寿命化推進事業」「環境負荷軽減型持続的生産支援事業(エコ畜事業)」に取り組みました。

12. 経理

上期の貸出金残高は、証書貸出金他5,752万円で昨年度同期に比べ1,807万円減少となりました。年間利益計画470万円に対し、差引利益242万円(計画比51・5%)となりました。

13. 事業管理費

本年度計画4億8,600万円に対し、2億4,156万円(計画比49・7%)となりました。人件費については、1億8,563万円(計画比48・9%)で推移しています。さらなる削減に努めてまいります。



令和6年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」開催

10月16日、「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会（岡山県酪農乳業協会主催）」が、岡山市南区浦安本町（公財）岡山県学校給食会で行われました。

この料理コンクールは、牛乳・乳製品の消費拡大につなげるため、県下の高校生以上を対象に毎年開催しており、今大会が第45回となります。応募作品数は436点（昨年度447点）でした。



受賞者の皆さんと審査員の先生方

応募作品の中から、9月25日の書類審査で選出された10名が出場し、1時間の制限時間内で、牛乳・バター・生クリーム・スキムミルクを使い、さまざまな工夫を凝らしたとても美味しいオリジナル料理を創作されました。

審査は、政木クッキングスクール校長 政木信昭先生、岡山県学校給食会 向井重明先生、岡山県栄養士会 春名美智子先生、岡山県学校栄養士会 谷知美先生の4名が味や普及性、独創性を基準に行いました。

厳選なる審査の結果、最優秀賞には、おかやま山陽高等学校2年 原田一樹さんの『まじでとろけるババロアのクリームスープ』、優秀賞は、岡山県立総社高等学校3年 高知真衣さんの『油で揚げないあげコロッケ』が選ばれました。お二人は、11月16日の中国大会へ出場されます。

（事務局生乳課）
「牛乳・乳製品利用料理コンクール 岡山県大会」受賞者（敬称略）

最優秀賞

・おかやま山陽高等学校2年

原田 一樹

まじでとろける

ババロアのクリームスープ

優秀賞

・岡山県立総社高等学校3年

高知 真衣

油で揚げないあげコロッケ

優良賞

・一般

井上 礼子

もちもちおからコロッケ

・岡山県立津山東高等学校2年

小島 慎

ピリ辛っ！ミルクキーマカレー

・岡山県立高梁高等学校2年

太田 美翠

逆ロールキャベツのシチュー煮

・岡山県立岡山南高等学校1年

岡竹 麻耶

低カロリーなのに大満足!!

・岡山県立倉敷鷺羽高等学校2年

芝 龍馬

ミルクあんかけ天津飯

・岡山県立興陽高等学校2年

菊地奈々葉

トロトロ大根のえびグラタン

・岡山県立倉敷中央高等学校2年

藤田 花子

野菜のささみ巻き

・岡山県立興陽高等学校3年

小林ひかる

とろりクリームソース

・岡山県立中華茶碗蒸し



岡山県立総社高等学校3年 高知 真衣



おかやま山陽高等学校2年 原田 一樹

ショーリングに立つ

事業本部

昭和50年代、酪農家はこぞってショー（共進会）に参加し、「酪農皆ブリーダー」と言われ、ショーは隆盛を極め、県域を越えた連合共進会へと発展していった。しかし、酪農不況の到来と共にショー離れが急速に進んだ。その後、後継者を始め高校生・大学生等の次世代を担う若者たちを中心にショーは再燃の兆しをみせた。ショーの中身も変わり、リードマンコンテストや毛刈り講習、高校出品枠など取入れ、酪農後継者育成を目的に地道な取り組みを行い、若い人たちが積極的に参加し、将来酪農経営者として、あるいはサポート組織の一員として、さらには酪農後継者、応援者として成長してくれることを期待し、厳しいながらもショーを維持している。また、ショーには地域や仲間、消費者との交流を深めるとともに酪農関係者らとの絆作りの役割も担っていることは言うまでもない。

来年の秋にはいよいよ北海道全共が開催される。そこで、ショーリングに立つまでの流れと大まかではあるがショーの意味や面白さを感じてみよう。

1. 審査

世界ホルスタインフリージアン連盟が昨今の直面する課題を反映し改定が行われ、わが国でも2007年に乳器や肢蹄を重視した審査標準に改定され、体貌と骨格25点・乳用強健性15点・肢蹄20点・乳器40点となった。「大きな牛」がもてはやされた時代から生産寿命と生涯生産性が求められる時代を迎え、いわゆる牛舎の牛とショーカウの距離は縮まってきた。



審査

2. ショーカウの衛生・健康管理

ショーに最良なコンディションで出品するには日ごろの管理が重要。

	予防疾病	原因・要因	治療・予防法
分娩時	・乳熱	低カルシウム血症	カルシウム製剤、ビタミンD剤の投与
	・乳房浮腫	乳房内の循環障害	ステロイド投与
	・産褥性子宮炎	細菌の子宮内感染	抗生物質の子宮内投与
分娩後	・ルーメンアシドーシス	飼料急変・増飼料	健胃剤・重曹末投与・ベントナイトの飼料添加
ショー準備期間	・趾皮膚炎（DD）	蹄皮の感染症	抗生物質塗布、蹄浴・蹄消毒
	・皮膚病	牛体洗浄による皮膚抵抗下接触感染	牛体洗浄後の牛体清拭 独房管理
	・乳房炎	牛体洗浄による乳頭孔汚染	牛体洗浄後の牛体清拭、ディッピング
	・洗剤性皮膚炎	洗剤刺激、皮膚抵抗下	牛体洗浄後の牛体清拭
ショー当日	・ルーメンアシドーシス（第一胃食滞）	飼料急変・増飼料	健胃剤・重曹末投与・ベントナイトの飼料添加
ショー後	・趾皮膚炎（DD）	蹄皮の感染症	蹄の洗浄・消毒

ショーカウの健康管理

3. 運動・調教

オーバーコンディション対策及び運動のためラウンダー（強制歩行機）に掛け調教を行う。できれば放牧して土を踏ませてあげたいが、中々そういう環境がない。運動により四肢を丈夫にし、頭を上げての歩行姿勢を整える。また、首を上げて優美に歩行する練習もできる。概ね2～3時間×2回が目安。泌乳最盛期には蹄が柔らかくなるので掛け過ぎに注意。

4. 輸送

輸送は信頼のおけるドライバーに任せるに尽きる。特に全共（北海道大会）ともなれば途中の搾乳・

給餌・除糞等もあり、運転手によって到着後の牛のコンディションは大きく左右されるため運転技術が要求される。飲水についても注意が必要。途中の給水場所によっては「水が合わない」という事態も発生する。また、輸送前にビタミン剤やカルシウム剤、強肝剤等を予防として飲ませることで体調は大きく違う。泌乳最盛期の牛を運搬するため乳房炎リスクも普段より上がる。輸送前から飼料の濃度や給与量を低めに設定することも有効な手段となる。

5. 会場での牛床設営

牛床作りは会場準備の中で一番に行う作業。牛が到着する前にふかふかのベッドメイキングが牛の健康維持に大きく左右する。牛が安心して休息し、ストレスなく餌や水を摂取できるかが重要となるからだ。また、通路等も滑らないようカーペットを敷く等の対策が必要である。

6. 牛の到着

牛が会場へ着くと通常は牛体の洗浄をする。前表のように洗剤による皮膚炎や感染防止の観点から丁寧に洗い、除水と乾燥を行う。長距離輸送の場合は牛が疲れているため、まずは牛を休憩させてやり、その後洗浄に入りたい。

給餌についてまずは乾草を給与。いきなりTMR等の給与は濃度が高いため、長距離輸送の場合は疲れているのであまりよくない。十分に休ませてから徐々に餌に慣れさせていきたい。

※家畜車に乗せる前の状態がいかに大切か、到着してからの休息がいかに重要かを認識しておこう。



出発



牛床設営



牛到着



牛洗浄



休息

7. 会場での給餌

会場入り後の餌の給与は特に順番を間違わないこと。特に審査当日は朝から長物から食べさせることを基本にして濃度の高いエサは最後の最後で。しっかり腹を作っていく、反芻が止まらないよう食い込める状態にしていく。審査の4～5時間前にビートパルプ給与し、グラスサイレージと配合飼料の給与をする。隣の牛が盗食したりしないよう仲間同士で気遣ったりチーム内での連携や役割分担が求められる。

8. 乳房づくり

乳房は何時間でどの程度張るかイメージできることが大切。そのためには日々の観察と変わらない管理手順が重要。餌を食べて約18時間で乳に変換されていく。出品時間から逆算して自分のイメージしている乳房になるようたんぱく飼料の給与量を上げていく。決め手となるこの時間帯は牛から離れないこと。

9. 毛刈りのポイント

牛の長所を引き立て、欠点を目立たないようにすることがまず第一歩。さらに刈ったところに段差が生じないようにスムーズに移行させる、飛節は鮮明に、き甲は鋭角的に、トップラインはまっすぐに。ショーシーズン前に粗刈りをしておけば、太い硬い毛が生えそろう作りやすくなる。(自分の牧場の牛で練習をしましょう。毛刈りは牛体の汚れ防止や暑熱対策にも効果があります)



乳房づくり



秘策会議



毛刈り

10. リード

いよいよリング入場。リードマンは清潔な白い衣服でリードする。事前に出品牛の生年月日、産次、分娩月日（予定日）、授精月日の情報を確認しておく。審査が始まればリードマンは牛と向き合い、姿勢よく背筋を伸ばしてゆっくりと歩行させ、審査の開始から終了までリードマンは牛から目を離さず、常に審査員の位置を把握する。常に平静さと集中力を保ち全力でリードし、結果に関係なく、繋留場所に帰るまでマナーを遵守することが大切。（リードするための技術やマナーはたくさんあります。少しでも多くの経験を積んで習得することが大切です）



リード

11. いい人脈づくり

ショー会場は最も情報が収集できる場所でもある。いい情報を得るにはいい人脈を作ること。いい仲間ができればいい情報が得られ、お互いに意識も高めていける。

☆彡そしてショーを楽しむ☆彡

会場では若い人たちやレジェンドたち、関連業者の担当者や関連機関の人たち、さまざまな人が話題に欠くことなく会話が弾む。美味しいものを食べて自慢の牛を出品し、最高級の牛たちと共に過ごし、ショーリングに立ち、審査員から指をさされた時の鳥肌が立つ感覚は、口では表せないような感動と興奮を覚えます。酪農をやりたい！酪農をしてよかった！と思える瞬間でもあります。ショーは「経営が成り立ってのこと、乳を搾っての酪農経営」ではあるが、楽しく好きなことを経営にも活かしていけることができる。自分が思い描く牛たちが自分の牛舎に並んでいる光景を目標として改良に取り組んでいく。また、牛を良くするのも悪くするのも家族次第。若い人たち、後継者が楽しく仲間と共に酪農ができるようショーはその一因を担っている。



絆



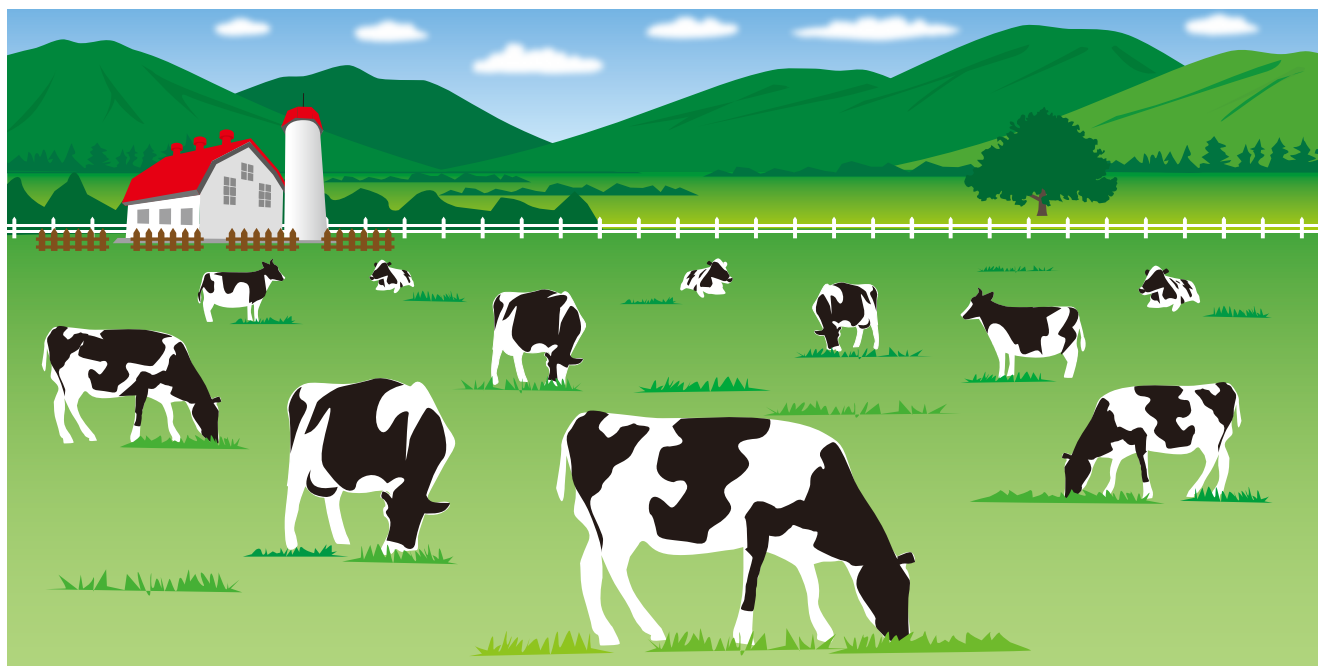
絆



仲間

<参考文献>

「ショーリングへの道」レジェンドたちのテクニク（発行：デーリイマン社）



初乳給与について

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 中四国事務所 澤田 茜

はじめに

はじめまして。8月より中四国事務所に配属となりました、澤田^{さわだ}茜^{あかね}と申します。この場をお借りして、少し自己紹介をさせていただきます。

私は京都府出身で、大学では植物と農業生産について学んでいました。全酪連に入るまで、牛に関わったことがありませんでした。2021年に入会し、福島県の酪農技術研究所に3年間所属していました。最初の半年間は自家産牛の搾乳を担当し、その後2年半は若齢預託矢吹牧場にて哺育を担当しました。この牧場では3日齢の初生牛や離乳後の育成牛も導入しており、さまざまな農家からの子牛に触れる機会がありました。哺育を行う中で、初乳給与の重要性を深く実感しました。

さて、今回は初乳についてお話ししたいと思います。すでにご存知かもしれませんが、常乳との違いや初乳給与の基本、代用初乳についてまとめましたので、ご一読いただければ幸いです。

初乳について

初乳とは、分娩後最初に搾られる乳のことです。初乳は常乳と比べて、脂肪分・タンパク質・カルシウム・マグネシウム・ビタミンが多く含まれています。タンパク質の中でも「免疫グロブリン」は50倍以上含まれており、子牛の将来の生産性や健康にとっても重要です。子牛は人間と異なり、生まれた直後にはほとんど免疫力がないため、初乳を飲むことで免疫グロブリンを獲得する必要があります。

免疫グロブリンは初乳に多く含まれるたんぱく質で、一般的には抗体（またはIg）と呼ばれています。免疫グロブリンはいくつか種類がありますが、IgGという抗体が牛の初乳中や哺乳類の血液中に一番多く含まれています。

初乳給与の基本は3Q1C

①Quality：初乳の品質

初乳の品質は、母牛の健康状態や乾乳期の管理などによって大きくばらつくため、初乳計もしくはBrix計（糖度計）で初乳の品質を評価することが望ましいです。初乳の評価を行うことで、乾乳期管理を見直すきっかけにもなります。Brix値23%以上、IgGとして50 g/ℓ以上が良質な初乳と判断されます。

※Brix計は、ネットで1万円以下から購入できるものもあります。



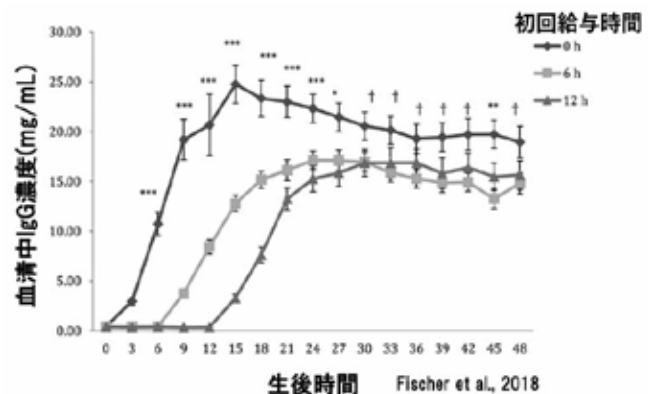
アタゴ社HPより

②Quickly：迅速な給与

IgGの吸収率は生後6時間を超えると徐々に低下し、24時間でほとんど吸収されなくなります。そのため、初回給与は遅くとも6時間以内が推奨されます。

③Quantity：初乳の給与量

初乳給与は、初乳の量よりも「IgGをどれだけ給与したか」が最も重要です。十分な免疫移行のためにはIgG給与量300 gが目安です。ただ、個体ごとによって抗体の吸収効率にばらつきが大きいので、旧基準を最低限の目安として、「飲めるだけたくさん初乳をあげる！」という考え方が良いかと思います。



④Cleanliness：清潔な初乳の給与

生後24時間の子牛の腸管は、非選択的に物質を吸収する能力があります。このため、免疫グロブリンなどの大きな因子を取り込むことが可能ですが、その間に細菌が腸の細胞に付着すると表面構造を破壊して、免疫グロブリンの吸収は阻害されてしまいます。



そのため、初乳の衛生管理や哺乳器具の洗浄・殺菌がとても重要です。

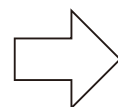
*代用初乳について

初乳は子牛の成長や将来の生産性にとても重要です。しかし、初乳の品質が一定ではなく、また母牛からの垂直感染症（牛白血病・ヨーネ病・BVDなど）の可能性を考慮する必要があります。品質の良い初乳が得られない場合、垂直感染症の疑いがある場合には、代用初乳の使用を検討する必要があります。代用初乳は一定の品質が確保されており、給与も素早く行えるといった利点があります。

本会では、グッドスタートプレミアム（以下GSP）という代用初乳製剤を扱っております。GSPは作業性、機能性ともによく、代用初乳や初乳サプリとして使用できます。

○新基準をもとにした給与例

生後直後
3～4袋



出生 6～8 時間後
2～3 袋

1 袋あたり 1 ℓ、45～50℃のお湯で溶かし
40℃ 前後まで冷ます

※ホル雌子牛（45kg）推奨給与量

特長

1. 溶けやすく、作業性ヨシ！
溶解性に優れ、給与も紙片付作業も楽です。
忙しい分娩時の味方となります。*
2. 免疫グロブリン 70g / 袋 以上配合！
子牛に給与すべきグロブリン量は決まっています。
量を明記することで使いやすくなっています。
3. エネルギー源となる吸収効率の良い油脂を
配合
初生子牛にとってエネルギー源は不可欠です。
4. その他にもビタミン・ミネラル、乳酸菌や
ビフィズ菌を配合
全卵粉末など、機能性ある成分を配合

使用用途

- 代用初乳として
搾乳後離乳だけでなく、和牛子牛にもおすすめです。
- 初乳サプリとして
初乳の質に課題がある時に添加することでも
できます。
- 代用乳への添加も
子牛の腸内環境の適正化をお手伝い。
溶解性に優れているので、混ぜやすく、給与もし
やすいです。

グッドスタート®プレミアム 給与例

出生 1時間後 1日経過後 4時間後 2日経過後

出生直後（できれば30分以内に）2袋を45～50℃程度の湯で2ℓに溶解し、40℃前後まで冷ましてから清潔な哺乳びん等で給与してください。

出生 6～8 時間後、1袋を1ℓの湯で（45～50℃程度）に溶解し、給与してください。



※現在のGSPパンフレットには旧基準より、給与量を設定しています。

おわりに

初乳給与は子牛の将来の疾病発症率や生産性に直接関わります。特にこれからの時期は、気温が下がり、肺炎や下痢の発症が増加すると思われます。また、生まれたばかりの子牛は体脂肪が少なく、骨と皮の状態です。初乳の給与は子牛への抗体給与だけではなく、栄養の給与という側面も備えているため、十分量をしっかりと給与する必要があります。まずは、十分な初乳を給与して子牛の免疫力を高め、将来の生産性を向上させることで、厳しい情勢を乗り越えていきましょう。

全酪連では、初乳のほかにも、代用乳や哺乳子牛用配合飼料（スターター）など哺育製品を取り扱っております。詳しくは全酪連職員へお問い合わせください。

最後までお読みいただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

<出典>

- ・ Fischer, A. J., Song, Y., He, Z., Haines, D. M., Guan, L. L., & Steele, M. A. (2018). Effect of delaying colostrum feeding on passive transfer and intestinal bacterial colonization in neonatal male Holstein calves. *Journal of Dairy Science*, 101(4), 3099–3109.
<https://doi.org/10.3168/jds.2017-13397>
- ・ Lombard, J., Urie, N., Garry, F., Godden, S., Quigley, J., Earleywine, T., McGuirk, S., Moore, D., Branan, M., Chamorro, M., Smith, G., Shivley, C., Catherman, D., Haines, D., Heinrichs, A. J., James, R., Maas, J., & Sterner, K. (2020). Consensus recommendations on calf- and herd-level passive immunity in dairy calves in the United States. *Journal of Dairy Science*, 103(8), 7611–7624.
<https://doi.org/10.3168/jds.2019-17955>

令和6年度アメリカ粗飼料視察研修を終えて

蒜山事務所 片岡 純一

9月9日から15日までの7日間、酪農生産研究会主催のアメリカ視察研修会へ参加させていただきました。令和元年度を最後にコロナ禍の影響もあり、実に5年ぶりの開催となりました。

また、円安による旅費の高騰やアメリカのインフレによる物価高の影響もあり、スケジュールとしては以前に比べかなりスマートになっていしましたが、アメリカ西海岸南部のインペリアルバレーを中心にエルトロ社、ボーダーバレー社の2社のサプライヤーとロサンゼルス港ロングビーチ港に跨るコンテナ出荷の要所である郵船ターミナルズ（YTI）

の視察を行いました。

まず、インペリアルバレーの概要としてカリフォルニア州南東部からメキシコの一部に広がる乾燥した盆地にあり、コロラド川から灌漑により水路から水を引く張つて農作物や牧草を生産する地域となっています。牧草はクレイングラス、スーダングラス、アルファルファやバミューダヘイ、バミューダストローなどの生産

が行われています。

気候は雨量がとも少なく乾燥しています。研修日当日も視察先のエル・セントロでは熱波の影響で、日中気温が43℃まで上がっていました。暑さはすごいです。暑気が少なく、ただひたすら暑いだけという印象です。ロサンゼルス空港

エルトロ社プレス機



フィードロットの資料貯蔵タンク

コロラド川の水位減少が続く、水資源の保全のために8月、9月の最大60日間、草地に水を入れないことを条件に、米政府から給付金が支払われるプログラム（Difict Irrigation Program）が組まれていて、草種や日数によって給付金額は異なるようですが、牧草地のおよそ7割はこのプログラムに参加しているようです。エルトロ社、ボーダーバレー社ともに牧草を1〜2回刈り取りを行うよりも、プログラムに参加した方が給付金額が大きいとおっしゃっていました。ただ、水を入れないことによる影響は、低級品の増加や収量の減少にとどまらず輸送業の労働など幅広く影響が出ることを心配されていました。

エルトロ社では、午前中、会社の

からバスでエル・セントロへ州間高速道路5号線を通って南下していきました。この道は、南はメキシコ国境、北はカナダ国境にあり、全長2、200kmもある道で、アメリカ西海岸の物流の要所となっている道でした。エル・セントロに近づくにつれ広大な草地が広がりますが、大半の草地は茶色く草が枯れている、または作付けがされていない土地で、これは



検品研修のようす



概要を説明していただきプレスマシンを見学させていただきました。原料草をプレスマシンに送る際に異物などが混入していないか目視で確認していて、品質に注力されているのが伺えました。午後からはフィードロット（肥育場）の視察、乾草の検品研修を行いました。フィードロットでは約4万頭の肥育牛を飼育していて、自社のTMR工場で食品工場から出た副産物やDDGS（とうもろこし蒸留粕）を元に日量330tもの配合飼料が生産されています。栄養バランスはシステム管理されていて、特に気温が高い夏場はエネルギー量を減らしてルーメン内の発酵熱を抑えるよう心がけていました。ビタミン類など添加物の価格が高騰する中でも、とにかく牛の健康

状態を良く維持して事故率を抑えるために、必要なコストはかけなければならぬという考えで飼育されていたのが印象的でした。検品研修では、グレーディングごとの見方や買付の際に注意していること、一部分の品質も大事だがスタック全体の色目や茎のサイズを非常に重要視していました。ボーダーバレー社では、スーダングラスの現地価格が低迷して農家としてもスーダングラスを生産するメリットが薄いため、作付けが減少していること、在庫が逼迫しないよう独自に農家へ助成金を出してスーダングラスの作付けを行うことで日本向けの物量を確保しているのが安心してほしいとの説明を受けました。現地では牧草の価格が低迷しても、円安の影響もあり日本での牧草価格では実感できないのが残念でなりません。

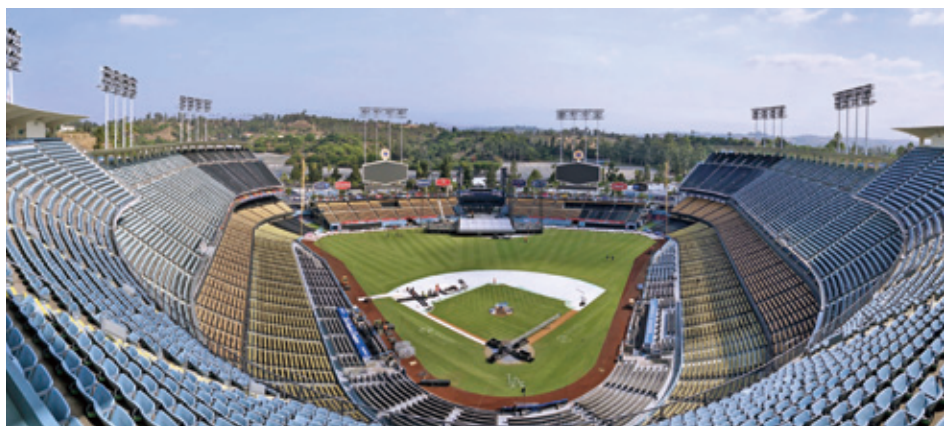
グレード別の目合わせ

どちらの会社も、節水プログラムや世界情勢の変化の中でも、乾草を安定して供給するための熱意が感じられました。4日目には、ロサ



コンテナ船荷下ろし

ンゼルスへ戻り、ロサンゼルス港のコンテナヤードの視察を行いました。郵船ターミナルズの説明では、東海岸の港湾が労働組合との労使交渉に難航していて、ストライキを懸念して東側からのコンテナの流入を懸念されていました。今回、5年ぶりのアメリカ研修へ参加させていただき、自分が携わっている酪農業界の乾牧草がどのよう



ドジャースタジアム

に生産されているのか、実際に見られたことを今後の業務に活かせるよう取り組んでいきたいと思っています。最後になりますが、国内からお世話になりました全酪連事務局、会員の農協職員の皆様方、忙しい時期にも送り出していただいたおからくの皆様方に心より感謝申し上げます。視察報告とさせていただきます。

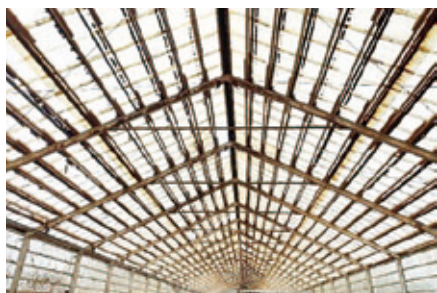
令和6年度堆肥舎等長寿命化推進事業(資材代のみ1/2以内助成) 実証事例のご紹介

本事業は経年劣化した堆肥舎等に対し、地域の実情に応じて部分的な補修の実証を行う取組を支援し、地域全体で堆肥舎等の長寿命化を推進することを目的として措置されました。令和6年度は1戸(1施設)で実証を行いましたので、実証事例をご紹介します。

補修方法及び事業内容等についてご質問等あれば、総務部経営支援課(☎0868-26-1101)までご連絡ください。

施設① 堆肥発酵舎 屋根補修(鉄骨母屋材を木材で補強)

・施設面積:1244.575㎡ ・事業費(税抜):900,000円(内補助金額450,000円)



第43回勝央町金時祭

10月13日、「第43回勝央町金時祭」が勝央文化ホール周辺で開催されました。

勝央町は、童謡の金太郎こと坂田金時の終焉の地として知られており、平安時代中期に九州へ征伐に向かう途中重い熱病にかかり、この勝央町の地で亡くなったとされています。この金太郎にちなんで、毎年全町をあげてこのイベントを開催しているそうです。今年も朝から大勢の来場者がありました。

熊にまたがった金太郎の行列を皮切りに、きんとくんサンバで踊り、金時お菓子投げ、金時太鼓、金時餅投げ等さまざまな催し物が行われ、町内外からは屋台村、特産品目当てに多数の家族連れで賑わいました。

勝央町酪農組合では1,600本の牛串、勝央町酪農女性部では水カフェを販売し、さらにアンケートにお答えいただいた方に記念品とチョコ牛乳をプレゼントしました。どちらも昼までには全部売り切れるほどの大盛況でした。ま

た、模擬牛による搾乳体験も実施し、子ども連れの若い方から年輩の方まで幅広い年齢層の方に体験していただき、こちらも大盛況でした。

こうしたイベント参加を通して、生産者が消費者と直接顔を合わし言葉を交わしながら自分たちの作った牛乳をアピールできることは、非常に素晴らしく意味のある出会いであったと思います。

今後、こうした交流の場を積極的に続けていきたいと思っています。

(津山事務所)



金太郎の行列

まきばの館 畜産物加工体験について

まきばの館では、畜産に対する親しみや理解を深めてもらうため、来園者や地域の小学生等を対象に、さまざまな畜産物加工体験を開催しています。

令和5年に体験型施設としてリニューアルし、レストラン・乳肉加工棟にそれぞれ体験スペースが新設されました。

今回は、まきばの館で開催している体験の中から、当所でとれた生乳を使用した3つの体験をご紹介します。



リニューアル後の外観

ドリンクヨーグルト作り体験

この体験では、ヨーグルトの製造過程やヨーグルトに含まれる栄養等について学んだ後、まきばの館で製造したヨーグルトと県産の牛乳、果物を混ぜて、ドリンクヨーグルトを作ります。



ドリンクヨーグルト作り体験

アイスクリーム作り体験

この体験は、当所の生乳を使用したソフトクリームミックスを使用しています。また、県内の牛乳生産状況等についても学ぶことができます。

作り方は、家庭用のステンレスボールを使用する、あるいは、広い場所です。ボールを転がすなどさまざまなで、子どもたちにも大人気の体験です。

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所



アイスクリーム作り体験

カッテージチーズ作り体験

この体験は、リニューアル後、レストランで新たに取り入れた体験です。

生乳と酢を材料として使用し、温めた生乳に酢を加えることで、分離する性質を利用します。作ったカッ



完成したカッテージチーズ



この他にも、ピザ作り体験やソーセージ作り体験など、年間を通じてさまざまな体験を開催しています。また、校外学習等での体験も受け付けています。

体験に関する情報は、公式ホームページやSNS (Instagram・Facebook) で発信していますので、ぜひご覧ください。



ご結婚おめでとう

(二財)おからく教育振興会

新郎 入澤 健斗さん
新婦 入澤 愛唯さん(旧姓 水上)

健斗さんは、令和2年酪農高等学校を卒業と同時に就農し、現在では搾乳作業を全て任せられ、日々乳質向上・乳量増産を目指して努力されています。

愛唯さんは令和3年酪農高等学校を卒業後、入澤牧場に就職されました。お二人は酪大在学中に交際を開始

され、卒業後も入澤牧場で片時も離れずいつも仲良く作業されている姿をよく見かけていました♡

9月18日、蒜山地区共進会当日に入籍し、夜の慰労会に参加者から多くの暖かい祝福を受けられ、健斗さんは今後も二人で力を合わせて頑張っていくと決意を語られました。

令和7年1月には、父信仁さんからの経営移譲を計画されており、今後は経営者としての責務も担いながら牧場を盛り立てていかれることと思います。

お二人の今後ますますのご活躍と、末永いお幸せをお祈りいたします。おめでとうございます！



ひろば

赤字酪農家ができること

瀬戸内市 小橋 敏行

(西大寺事務所)

3月15日、日本におけるポッドキャストの優れた作品やクリエイターを表彰するイベント第5回 JAPAN PODCAST AWARDS 授賞式が行われました。その場には、緊張した面持ちで岡山山の山の酪農家がツナギに長靴の姿で登場しました。

はい、僕です。

なんと、僕のポッドキャスト番組『酪していきぬくラジオ』が報道・ドキュメンタリー部門の5作品にノミネートされたのです。

僕の番組の特徴は、牛乳に見立てて毎日一杯を配信、そして酪農現場のリアルドキュメンタリーを通して牛乳の価値を高めたい！という、かなり斜めに攻めた内容でとても真面目な番組となっております。

ノミネートされたおすすすめエピソードは、離婚した当日に泣きながら録音した音源でした。赤裸々に包み隠さず話す内容が評価されたのでしょうか。

残念ながら、最優秀賞・優秀賞は獲得できなかったものの、この配信を通して全国にたくさん仲間とつながりができたと同時に、

ありがたいことに毎日配信に耳を傾けてくれる消費者の方も増えました。「番組を聴いて牛乳をいつもより多く飲むようになりました」「消費者様からのお便りです。番組を続けてきて良かった。感謝の気持ちでいっぱいです！

この厳しい酪農情勢の中、僕たち生産者に何ができるのでしょうか？経営改善、生産コスト削減や乳質改善、自給飼料増産などやることは枚挙にいとまがないですね。しかし、僕たちがいくら現場で努力しても牛乳の消費は増えるでしょうか？当たり前のことですが、消費してもらわなければ生産を続けていくことはできませんし、乳価も上がることは難しいでしょう。

残念ながら、ほとんどの消費者の皆様は生産現場のことを知りません。大切なのは、まずは「知ってもらうこと」牛乳の価値を伝えるだけではなく「感じてもらうこと」だと僕は思うんです。

さて：ここまで読むとどんな番組が聴きたくなりましたか？なんと番組では毎月、乳代精算書の中身も公開していますよ！気になりますか？でも、聴いてもらいたいのは消費者の皆様で目的は消費拡大です。だから、関係者は聴かないでください。恥ずかしいので(笑)

美作青年部・女性部交流会

10月31日、「美作青年部・女性部交流会」が奈義町総合グラウンドで開催しました。

今回の交流会ではグラウンドゴルフを実施しました。参加者は美作女性部5人、美作青年部8人の13人でした。はじめに美作青年部 中村委員長から「連日の雨から一転、今日は晴れて良かったです。良い交流の場としてください」と挨拶がありました。3チームに分かれてコースを回り、交流を深めました。

初めてのグラウンドゴルフの方もおり、最初はぎこちなかった動きも終了まじかにはプロ並みの腕をご披露していました。秋晴れの好天の下で、天気のように笑顔と笑いに包まれた会となりました。

終了後、昼食を食べながら酪農研で発表されます小村拓矢さんのプレゼンがあり、就農してから現在まで

のことをとても分かりやすく発表されました。発表後は拍手が沸き起こりました。

最後に美作女性部 福田委員長より「今日はお疲れさまでした。今後とも青年部・女性部の活動に積極的にご参加ください」と笑顔で締めくくられました。

(津山事務所)



お礼

このたび、真庭市 入澤 健斗様、入澤 愛唯様より結婚祝い返礼金として、倉敷市 山川 秀司様より見舞返礼金として、(一財)おからく教育振興会にご寄付いただきました。

事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

理事会報告

9月30日、第290回理事会を理事9名、監事3名が出席し、開催した。

檜尾組合長より酪農一般情勢等について報告された。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和6年度生乳需給安定化対策について

令和6年度8月の生乳需給安定化対策の進捗状況等について報告した。

○出資減口の申し込みにについて

減資申し込みが1件あり、酪農中止による出資減口の申し込みのため、やむなく承認した。

○全戸巡回意見の取りまとめについて

全戸巡回意見について協議し、意見を取りまとめ、11月を目途に組合員に回答することを承認した。

○就業規則の一部変更について

職員就業規則等の改正について協議し、承認した。

○電磁流量計の発注について

電磁流量計の発注について内容を確認し、発注することを承認した。

○報告事項

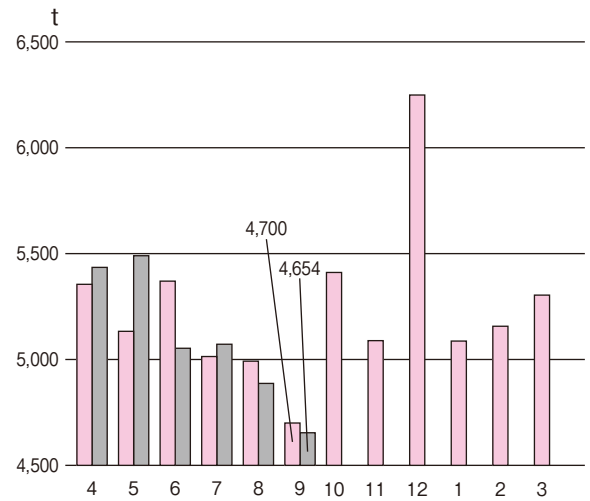
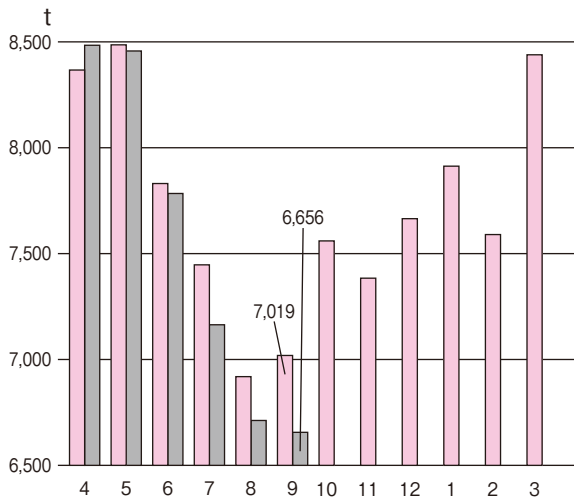
定例監事監査の日程について、未収金利息の免除について、おかやまミルクフェア実施概要について報告した。



おからく事業実績

生乳販売量(令和6年度) 生乳販売量(令和5年度)

購買取扱数量(令和6年度) 購買取扱数量(令和5年度)



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量(トン)	用途別処理量(トン)			前年比(%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用乳	乳製品	その他
全国	9	535,551	290,929	109,784	134,838	100.4	96.9	120.5	94.5
	4~9	3,418,175	1,704,962	853,729	859,435	99.6	97.2	104.0	100.0
岡山県	9	6,656	6,517	69	70	94.8	95.1	71.9	95.9
	4~9	45,258	42,611	2,140	506	98.3	96.6	157.1	96.4
北海道	9	318,433	83,688	104,036	136,350	102.4	97.3	120.2	100.0



主な行事

11月

- 6日 定例監事監査(～7日)
- 9日 おかやまミルクフェア2024
- 12日 酪青研全国大会(～13日)
- 14日 酪友フォーラム(～15日)
- 22日 管理職会議
- 28日 理事会

12月

- 3日 岡山県条例検査(～4日)
- 5日 全酪団体協管内視察研修
- 20日 管理職会議
- 25日 理事会
- 27日 仕事納め

北海道初妊牛価格

10月については、年明け分娩が回りの中心となり、残暑が緩和されたものの、暑熱事故等の代替などの更新需要が限定的であったことから、平均価格は税込43万7千円(前月比1千円高・前年比7千円高)とほぼ横ばいで推移した。

11月については、1～2月分娩が回りの中心となり、更新需要を中心に一定の引き合いが見込まれることから、相場は強含みで推移することが予想される。